

送你妙方 还你健康 丛书

刺络 养生祛病法

漆浩 等编著
北京体育大学出版社



〔京〕新登字 146 号

责任编辑:张清垣

责任校对:长 春

责任印制:长 立

图书在版编目(CIP)数据

刺络养生祛病法/漆浩等编著. —北京:北京体育大学出版社,1995

(送你妙方,还你健康丛书)

ISBN 7—81003—929—6

I. 刺… II. 漆… III. 针刺疗法-中医治疗法 IV. R2
45.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(95)第 03507 号

刺络养生祛病法

漆浩 等编著

北京体育大学出版社出版发行
(北京西郊圆明园东路 邮编:100084)

新华书店总店北京发行所经销
国防工业出版社印刷厂印刷

开本:787×1092 毫米 1/32

印张:7.625

定价:7.60 元

1995 年 4 月第 1 版

1995 年 4 月第 1 次印刷

印数:8000 册

ISBN 7—81003—929—6/R·11

(本书因装订质量不合格本社发行部负责调换)

目 录

第一章 刺络疗法概述

第一节 刺络工具与方法	(4)
一、砭石刺络法	(4)
二、铍针刺络法	(4)
三、三棱针刺络法	(5)
四、梅花针刺络法	(7)
五、小梅花针刺络法	(10)
六、耳针刺络法	(11)
七、藏医刀放血法	(12)
第二节 全身穴位主病及刺血方法	(13)
一、十六经脉主病及刺血法	(13)
二、全身各部区主病及刺血法	(26)
三、耳廓各区主病及刺血法	(32)
四、五输穴主病及刺血法	(35)
五、俞募穴主病及刺血法	(39)
六、下合穴主病及刺血法	(40)
七、阿是穴主病及刺血法	(41)
第三节 刺络疗法的一般性原则	(42)
一、刺络的深浅与快慢	(42)
二、刺络出血量的把握	(43)

三、刺络后的反应及处理	(45)
四、禁忌刺络病证与穴位	(47)
五、刺络放血注意事项	(49)

第二章 养生祛病刺络法

一、消化系疾病	(52)
(一)腹 痛	(52)
(二)急性肠炎	(53)
(三)肝癌疼痛	(54)
(四)发痧上吐下泻	(55)
(五)呕 吐	(56)
(六)肝硬化	(57)
(七)便 秘	(58)
(八)中毒性腹泻	(59)
(九)食道癌	(60)
(十)食物中毒	(61)
(十一)胃酸过少症	(62)
(十二)肝脾不和	(63)
(十三)转氨酶增高	(64)
(十四)膈肌痉挛	(65)
(十五)急性胰腺炎	(66)
(十六)下腹疼痛	(67)
(十七)肠梗阻	(68)
二、呼吸系疾病	(69)
(一)喘息有痰	(69)
(二)肺结核	(70)
(三)百日咳	(71)
(四)支气管哮喘	(72)

(五)肺 热	(73)
(六)咯 血	(74)
(七)上呼吸道感染	(75)
三、神经系疾病	(76)
(一)失 眠	(76)
(二)嗜睡症	(77)
(三)精神分裂症	(78)
(四)猝然昏厥	(79)
(五)狂 证	(80)
(六)癲 痛	(81)
(七)四肢麻木	(82)
(八)脊髓空洞症	(83)
(九)大脑发育不全	(85)
(十)臂丛神经炎	(87)
(十一)继发性脑萎缩	(88)
(十二)不宁腿综合症	(89)
(十三)会阴痛	(90)
(十四)胸部隐痛	(91)
(十五)胁 痛	(92)
(十六)睾丸引痛	(93)
(十七)善 忘	(94)
(十八)单纯性肥胖症	(95)
(十九)前额头痛	(96)
(二十)精神抑郁症(男子更年期综合症)	(97)
(二一)肌肉发育不良	(98)
(二二)瘰 疔	(99)
(二三)股外侧皮神经炎	(100)

四、泌尿生殖系疾病	(101)
(一) 尿路感染	(101)
(二) 腹股沟疝气	(102)
(三) 小便热痛	(103)
(四) 肾 炎	(104)
(五) 男子不育	(105)
(六) 淋 症	(106)
(七) 尿潴溜	(107)
(八) 尿崩证	(108)
(九) 膀胱炎	(109)
五、心血管及内分泌系疾病	(110)
(一) 血管痉挛症	(110)
(二) 高血压中风	(111)
(三) 高血压	(112)
(四) 血栓性脉管炎	(113)
(五) 高血压心脏病	(114)
(六) 脑血管意外后遗症	(115)
(七) 甲状腺肿	(116)
(八) 糖尿病	(117)
(九) 甲状腺机能亢进症	(118)
(十) 再生障碍性贫血	(119)
(十一) 精索静脉曲张	(120)
(十二) 无脉症	(121)
(十三) 心动过速	(122)
(十四) 下肢静脉曲张	(123)
六、外科疾病	(124)
(一) 乳 痛	(124)

(二)丹 毒	(125)
(三)痔 疮	(126)
(四)白 癜 风	(127)
(五)顽 癣	(128)
(六)下肢象皮肿	(129)
(七)臀部湿疹	(130)
(八)带状疱疹	(131)
(九)龟头炎	(132)
(十)甲沟炎	(133)
(十一)过敏性皮炎	(134)
(十二)面部色素沉着	(135)
(十三)全身奇痒	(136)
(十四)斑 秃	(137)
七、妇科疾病	(138)
(一)不孕症	(138)
(二)阴 挺	(139)
(三)子宫颈癌	(140)
(四)痛 经	(141)
(五)闭 经	(142)
(六)月经量少	(143)
(七)妇女乳少	(145)
(八)妊娠恶阻	(146)
(九)月经提前	(147)
(十)妇女脏躁	(148)
(十一)产后宫缩疼痛	(149)
八、小儿科疾病	(150)
(一)小儿鼻塞	(150)

(二)小儿麻痹后遗症	(151)
(三)小儿惊风	(152)
(四)小儿遗尿	(153)
(五)小儿食积	(154)
(六)小儿呕吐	(155)
(七)小儿夏季热	(156)
(八)小儿盗汗	(157)
(九)小儿流涎	(159)
(十)小儿磨牙	(160)
(十一)小儿重症肌无力	(161)
(十二)小儿黄水疮	(162)
九、五官科疾病	(163)
(一)青光眼	(163)
(二)泪囊炎	(164)
(三)耳 鸣	(165)
(四)麦粒肿	(166)
(五)牙龈肿痛	(167)
(六)酒渣鼻	(168)
(七)喉 痹	(169)
(八)聋 哑	(170)
(九)口 疮	(171)
(十)咽喉炎	(172)
(十一)常见眼病	(173)
(十二)各种舌病	(174)
(十三)眼睑下垂	(176)
(十四)暴 暗	(177)
(十五)麻痹性斜视	(178)

(十六) 鹅口疮	(179)
(十七) 老年白内障	(180)
(十八) 晕车晕船	(181)
(十九) 美尼尔氏综合症	(182)
(二十) 鼻腔疔肿	(183)
(二一) 梅核气	(184)
(二二) 链霉素中毒	(185)
(二三) 龋 齿	(186)
(二四) 视神经萎缩	(187)
十、骨伤科疾病	(188)
(一) 颈椎增生	(188)
(二) 面神经麻痹	(189)
(三) 下肢痿痹	(190)
(四) 坐骨神经痛	(191)
(五) 偏头风	(192)
(六) 落 枕	(193)
(七) 偏头痛	(194)
(八) 腰 痛	(195)
(九) 手臂酸痛	(196)
(十) 腰痛连背	(197)
(十一) 肩关节周围炎	(198)
(十二) 风湿性关节炎	(199)
(十三) 头痛不能回顾	(201)
(十四) 破伤风	(202)
(十五) 矿工肘(肱骨内上踝炎)	(204)
(十六) 弹响指(手指屈肌腱鞘炎)	(205)
(十七) 骨结核	(206)

(十八)下颌关节炎	(207)
(十九)半月板损伤	(208)
(二十)肌萎缩病变	(209)
(二一)肘关节炎	(210)
十一、其它病证	(211)
(一)高热	(211)
(二)疟疾	(212)
(三)面疮	(213)
(四)煤气中毒	(214)
(五)热病烦心	(215)
十二、古医经经典刺络疗法	(216)
(一)肺热	(216)
(二)头痛、昏厥、目疾	(217)
(三)心痛腹胀	(218)
(四)耳聋	(219)
(五)胸满	(220)
(六)骨伤血肿	(221)
(七)寒热症	(222)
(八)喉痹	(223)
(九)疝气	(224)
(十)膀胱疝	(225)
(十一)肝疝	(226)
(十二)四季腰痛	(227)
(十三)腰痛兼证	(228)
(十四)眼红肿及头痛	(230)
(十五)绞肠痧、乳蛾	(231)
(十六)老疟疾病	(232)

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

第一章 刺络疗法概述

刺络疗法,又称刺血疗法,即针刺放血、放血术。古代称为“启脉”、“刺络”、“络刺”、“豹文刺”、“赞刺”等。它是用锋利的金针刺入络脉,使之溢出一定量的血液,从而达到治疗疾病目的的一种疗法。它具有泻热祛邪、通络止痛、祛瘀消肿、调和气血及镇静等多种功能。

本疗法的产生可追溯至远古的石器时代。其时,人们在劳动实践中发现用锐利的石块——砭石,在患部砭刺放血,可以治疗某些疾病。本疗法最早的文字记载见于《黄帝内经》,如“刺络者,刺小络之血脉也”;“菀陈则除之,出恶血也”。其中明确地提出刺络放血可以治疗癫狂、头痛、暴瘡、热喘、衄血等病证。相传扁鹊曾在百会穴放血治愈虢太子“尸厥”,华佗曾用针刺放血治疗曹操的“头风症”。唐宋时期,本疗法已成为中医大法之一。《新唐书》记载:唐代御医用头顶放血法,治愈了唐高宗的“头眩不能视症”。宋代已将该法编入针灸歌诀“玉龙赋”。金元时期,张子和在《儒门事亲》中的针灸医案,几乎全是针刺放血取效,并认为针刺放血,攻邪最捷。衍至明清,放血治病已甚为流行,针具发展也很快,三棱针已分为粗、细两种,更适合临床应用。杨继洲《针灸大成》较详细地记载了针刺放血的病案;叶天士用本疗法治愈喉科疾病;赵学敏和吴尚先收集了许多放血疗法编入《串雅外编》、《理渝骈文》中。

近现代以来,针刺放血在治疗各种实证,特别是某些顽固性实证方面的运用被人们逐渐加以重视,刺络疗法作为一个

第一节 刺络工具与方法

一、砭石刺络法

砭石是指用石块磨制而成的尖状或片状的针具。砭石疗法是我国最古老的医疗方法之一。《素问·异法方宜论》曰：“其病皆为痈疡，其治宜砭石。”《山海经》载：“高氏之山有石如玉，可以为针，则砭石也。”据《新唐书七六·则天武皇后传》记载：“帝（唐高宗）头眩不能视，侍医张六仲、秦鸣鹤曰：“风上逆，砭头血可愈。”随着金属针具的出现，砭石刺络法即被其取代而不用。

二、铍针刺络法

铍针，是一种头尖似刀的金属针具，常用于放血疗病。其方式是直接刺穴位出血。铍针刺络疗法也是我国古代的医疗方法之一。《儒门事亲》中曾有铍针祛病的记载。如其卷六治风搐反张案：“以铍针刺百会穴，出血二杯愈”；也有将铍针磨尖刺局部的，如卷三舌胀案，卷六湿癣案即是；还有用铍针作刀使用的，如卷九粉瘤案“以铍针十字划破，按出黄胶脓三两匙，立平。”现在亦有人用铍针高温后割治稍大的疣赘、肛肠息肉、皮肤良性瘤等。其特点是不出血，不感染，疗效显著。

三、三棱针刺络法

三棱针古称“锋针”，是一种柄粗而圆，针身三棱形，针尖锋利的针具。（图1）

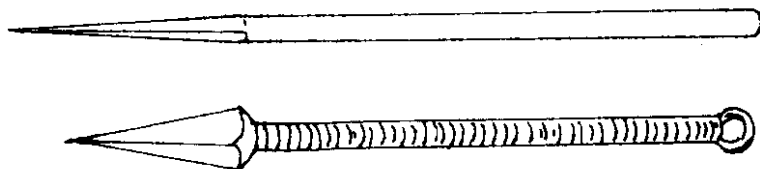


图1

由于三棱针具有尖锐快捷的特点，因而常用于治疗各种经络不通的实证。这是由于经络处于体表位置，更易于遭受邪气侵袭的缘故。三棱针对于治疗实热、气滞、血瘀等病证效果更好。

三棱针一般不需自制，各药店均有标准规格的二棱针，可买来使用。

三棱针的操作方法有点刺法、散刺法和挑刺法三种。早在《内经》中就有明确记载，如《灵枢·官针》篇中指出：“络刺者，刺小络之血脉也。”“赞刺者，直入直出，数发针而浅之出血。”“豹文刺者，左右前后刺之，中脉为故，以取经络之血者。”无论那种方法都在于刺络出血，使邪有出处，使经脉通畅，但具体说来又各有不同。其中络刺、赞刺及豹文刺是古法，是指刺络部位而言，而点刺、散刺、挑刺是今法，是指刺络方向而言。

(一)古代刺血三法

1. **络刺**:是三棱针中使用较温和的一种,以刺皮肤小络的血脉为主。一般在使用时要先察小络所在,挑选那些浅表皮肤上络脉隐现的穴位,刺其血出即止。主要用于血络郁阻病证。

2. **赞刺**:用于治疗较狭小而部位较深的病证。一般直入直出,多刺几次,以部位浅表出现血点为准。主要用于脏腑积聚病证。

3. **豹文刺**:用以治疗病位广泛的病证。一般以三棱针在其前后左右刺之,取其周围经络之血,以束缚病邪扩散。主要用于治疗扩散性、走注性疾病。

以上三种均指三棱针刺络部位而言。

(二)现代刺血三法

现代刺血三法是在古代三棱针运用的基础上发展起来的方法,根据三棱针操作方向而加以区分的。

1. **点刺**:点刺的方向是三棱针头向下,快速入针及撤针治疗疾病的方法。治疗时医者的左手挟持或扶持治疗部位,刺手正对放血处,迅速刺入皮肤半分或一分深,并迅速退针,血液或淋巴组织液自动流出,若流出不畅,可在治疗部位周围,轻轻挤按,帮助血液等流出。若对浅表静脉进行治疗时,先在治疗部位周围,沿静脉分布,上下推按,使局部充血,便于治疗放血。点刺多适于急救,如昏厥、中暑。中风闭证刺十宣、十二井穴;小儿疳积刺四缝;目赤、头痛刺太阳;呕吐刺金津、玉

液；瘀血性腰痛取委中穴。

2. **挑 刺**：挑刺的方向是三棱针针头先斜向下方，入皮后再将针头向上前方挑起进行刺络的方法。操作时针具迅速刺入皮肤半分，随即针身倾斜挑破皮肤，使之少量出血。挑刺治疗小儿麻痹时，所用三棱针要略长些（约7公分左右），针尖不可太锐，状如钉尖样为好，治疗时刺手拇、食、中、无名指持针，用腕关节左右摆动力，带动手指运动挑刺。挑刺适宜胸、背、耳后部静脉放血以及在四肢沿经络循行或神经分布需多处治疗者。常用于治疗腰、胸、背部疾病及内脏疾病。

3. **散 刺**：散刺的方向是三棱针头向下点刺，但三棱针同时又围绕局部平行、散布刺血的方法。操作时利用放血三棱针具，在某一较小局部，多次点刺，使之出血。散刺多结合拔火罐，适宜治疗扭伤、痹症、脱发、疮疡等。

四、梅花针刺络法

梅花针刺络法，也称七星针疗法。其方法独特，适应症广，特别对神经系统疾病、消化系统疾病和皮肤科疾病有明显疗效。

（一）梅花针制法

取7枚长2.5—3厘米的不锈钢针（5—6号缝衣针也可），长约25—30厘米的竹筷一根。在筷子细端约0.5厘米处钻一小孔，以线固定7针，捆成一束，插入筷孔，使针尖平齐，与筷子垂直即可。使用时，可将筷子弯曲到所需弧度。（图2）